



ユーザーズガイド

SK-MOTVPHGM
SK-MOTVPHRM
Version1.0

SKnet

<http://www.sknet-web.co.jp>

ご注意

1. 本製品および本書はエスケイネット株式会社の著作物です。
本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2. 製品および本書の内容は改善のため予告なく変更する場合があります。
3. 本製品を運用した結果の他への影響に関して弊社では一切の責任を負いかねますので御了承の上ご使用ください。
4. 本製品は「外国為替および外国貿易法」に基づき日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5. 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込まれて使用されるように意図されていません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障などにより、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災炎症対策設計、誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
6. 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりませんのであらかじめご了承ください。
7. お客様は本製品、またはその使用权を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
8. テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。
これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
9. 弊社はお客様が上記に記載されている諸条件のいずれかに違反された場合、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
10. 本製品のハードウェア、ソフトウェアを解析および変更することを禁じます。
11. 本製品および本書の内容について、不備やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。

iEPG および iEPG ロゴはソニー株式会社の商標です。

本書に記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

はじめに

このたびは、MonsterTV PH-RM/PH-GTRMをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本製品は最新のビデオ技術を駆使して開発した製品です。

多彩な機能が盛り込まれていますので、充実したパソコン環境を作ることができます。

MonsterTVをご使用になるにあたり、本書に従って正しくセットアップを行ってください。

MonsterTV PH-RM/PH-GTRMの機能と特徴

3次元「Y/C分離回路」<GTRMのみ>

テレビ用に開発された「業界最高水準」のPanasonic社製3次元Y/C分離・

3次元ノイズリダクションチップ「MN82832」を業界で初採用。

クロスカラーやドット妨害などを効果的に取り除きます。

3次元輝度「ノイズリダクション」<GTRMのみ>

3画面分の映像情報を同時に比較し、10Mbit処理することで、今までにない高精度の3次元ノイズリダクション機能を実現。

4.8dBという高いノイズ低減効果を発揮します。

WindowsXP MediaCenterEdition使用時はご利用いただけません。

「ゴースト」リデューサー搭載<GTRMのみ>

国内外の上位機種テレビ、DVDレコーダやビデオデッキ等で採用されている

OREN社製ゴーストリデューサーチップを業界で初採用。

電波の悪い環境で発生する2重写り(ゴースト)を軽減します。

高画質「25Mbps」録画モード

「ダイレクトオーバーレイ」アーキテクチャ採用

「タイムシフト」機能対応

「静止画」スナップ機能

音声ケーブルレスのダイレクトサウンド対応

最大4画面同時視聴、同時録画に対応

WindowsXP Media Center Editionをご利用時は、一部有効にならない機能がございます。

Windows Media Center Editionについて

本製品はMicrosoft Windows Media Center Edition)に対応しております。

テレビの視聴・録画、写真や音楽の再生などをMedia Centerアプリケーション上で行うことができ、お使いのパソコンが快適なデジタルエンターテインメントパソコンになります。

動作環境 / 製品仕様

動作環境	
対象OS	Windows2000 Professional/ Windows XP / Windows XP Media Center Edition2005
CPU	Intel PentiumIII 600MHz 以上または同等性能のPentium4、 Celeron,AMD AthlonXP/Duron
メインメモリ	128MB以上 256MB推奨
サウンドシステム	Windows上で正常に使用できるWDMドライバを使用したサウンド システム
グラフィック	800×600ドット、16ビットカラー以上でDirectDrawによる オーバーレイ表示が可能な環境
その他	CD-ROMドライブ(ドライバ/アプリケーションインストール時に必要) UltraDMA66以上のハードディスクドライブ 空き1RQ1つ DirectX 9.0以上必須

上記すべての環境での動作を保証するものではありません。

製品仕様	
外形寸法	143(W)mm×102(H)mm×16mm(D) 突起物を除く
インターフェイス	PCI Ver2.1以降
音声多重テレビ チューナ	VHF(1～12)/UHF(13～62)/CATV(C13～63) 音声多重対応
映像形式	NTSC
ビデオ入力	Sビデオ(ミニDINピン)×1 コンボジットビデオ(RCA)×1
音声入力	RCA(L×1,R×1)
動画表示	アイコンサイズからフルスクリーンまで変更可能
静止画キャプチャ	最大800x600 JPEG/BMP形式 2フレーム動き補正高画質キャプチャ機能
色設定	輝度、コントラスト、彩度、色合い、シャープネス
使用温度範囲	5-35 (結露なきこと)

MPEGキャプチャ機能		
フィルタ	PH-RM	アクティブ動き補正ノイズリダクションフィルタ
	PH-GTRM	アクティブ動き補正ノイズリダクションフィルタ ゴーストリデューサー 3次元Y/C分離 3次元輝度ノイズリダクション 3次元Y/C分離と3次元輝度ノイズリダクションは同時に使用できません。
MPEG2プロファイル	MP@ML	
MPEG2解像度	720×480, 480×480, 352×480, 352×240	
ビットレート	最大15Mbps, 25Mbps (1フレーム)	
GOP形式	I/IBP/IBBP Open/Closed 設定変更可能	
GOPフレーム距離(M)	0～3	
GOP長さ(M)	1～19	

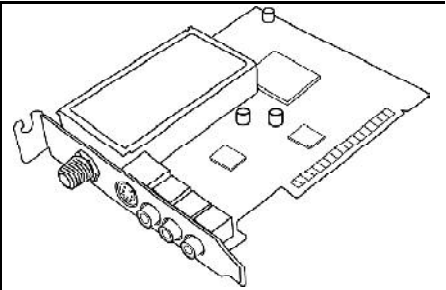
オーディオ	
サンプリングレート	48KHz
エンコーディング	MPEG1 Layer2 (256Kbps/384Kbps) / リニアPCMステレオ

WindowsXP Media Center Edition使用時は、Media Center Editionの仕様に準じます。

パッケージ内容物の確認

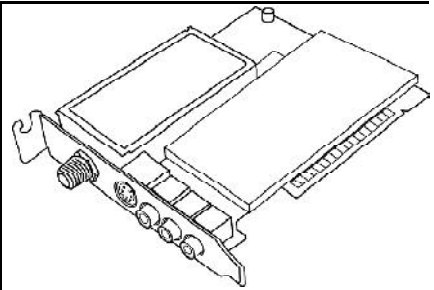
お買い上げいただいた製品パッケージ内に、下記のものが含まれていることをご
確認ください。
製品には万全を期しておりますが、万一欠品などお気づきの点がありましたらお
手数ですが、お買い上げいただいた販売店もしくは弊社サポートセンターまでご
連絡ください。

MonsterTV PH-RM



MonsterTV PH-RM x1
ドライバ/アプリケーション /
添付ソフトCD-ROM x1
ユーザーズガイド x1
ユーザー登録はがき / 保証書x1
シリアルナンバーシール

MonsterTV PH-GTRM



MonsterTV PH-GTRM x1
ドライバ/アプリケーション /
添付ソフトCD-ROM x1
ユーザーズガイド x1
ユーザー登録はがき / 保証書x1
シリアルナンバーシール

シリアルナンバーシールは「ユーザー登録はがき」と「保証書」に添付し、
「ユーザー登録はがき」を弊社までご返送下さい。保証書は大切に保管して下さい。

ステップ1 IRQの確認

MonsterTVをご使用いただくには、空きIRQ(割り込み)が1つ必要です。以下の手順でIRQを確認してください。

Windows 2000の場合

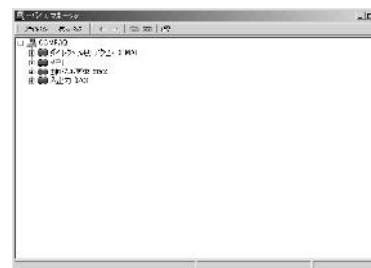
- 1.[スタート] [設定] [コントロール パネル] [システム]をダブルクリックします。



- 2.[ハードウェア]タブ [デバイス マネージャ]をクリックします。



- 3.[表示]のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



セットアップ

- ステップ 1 IRQの確認
- ステップ 2 MonsterTVの設置
- ステップ 3 各種配線
- ステップ 4 DirectXのバージョン確認方法
- ステップ 5 DirectXのインストール
- ステップ 6 ドライバのインストール
- ステップ 7 ドライバの確認
- ステップ 8 DMA設定の確認
- ステップ 9 サウンド設定の確認
- ステップ 10 アプリケーションのインストール
- ステップ 11 テレビを見るための設定を行う

4. 「割り込み要求 (IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されているIRQを表示します。



0 ~ 15までの番号で、空いている番号 (表示されていない番号) があることを確認してください。

0 ~ 15までのIRQがすべて使用されていると、MonsterTVが正常に動作しない場合があります。

IRQに空きがない場合、使用していないデバイスを取り外すか無効にするなど、IRQの空きを作ってください。お使いのパソコンによってはBIOSで設定できる場合もあります。

デバイスの取り外しや設定方法については、お使いのパソコン、またはマザーボードなどの取り扱い説明書をご覧ください。

弊社webサイト「サポート」ページにもIRQに関する項目があります。こちらも参照してください。

Windows XP / Windows XP Media Center Edition の場合

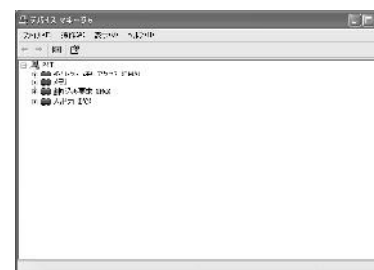
1. [スタート] [コントロールパネル] [パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2. [システム] [ハードウェア]タブ [デバイス マネージャ]をクリックします。

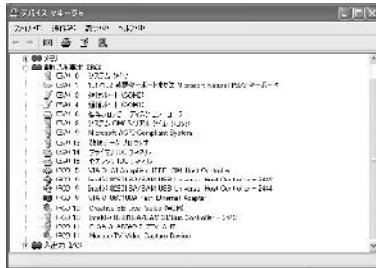


3. [表示]のプルダウンメニューから、「リソース(種類別)」を選択します。



ステップ2 MonsterTV の設置

4. 「割り込み要求 (IRQ)」の項目の左にある「+」マークをクリックし、使用されている IRQ を表示します。



5. 0 ~ 15 までの番号で、空いている番号 (表示されていない番号) があることを確認してください。

0 ~ 15 までの IRQ がすべて使用されていると、MonsterTV が正常に動作しない場合があります。

IRQ に空きがない場合、使用していないデバイスを取り外すか無効にするなど、IRQ の空きを作ってください。お使いのパソコンによっては BIOS で設定できる場合もあります。

デバイスの取り外しや設定方法については、お使いのパソコン、またはマザーボードなどの取り扱い説明書をご覧ください。

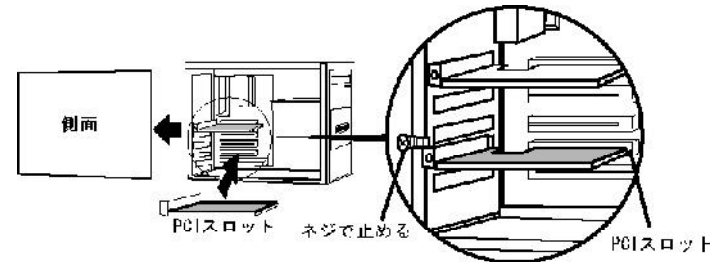
弊社 web サイト「サポート」ページにも IRQ に関する項目があります。こちらも参照してください。

お使いのパソコンの PCI スロットに MonsterTV 本体を取り付けます。パソコン本体のカバーの取り外しなどの手順は、お使いのパソコン、またはパソコンケースに付属している取り扱い説明書を参照してください。

本製品は精密機器です。
強い衝撃や微弱な静電気で致命的なダメージを受ける恐れがあります。
作業前にはできるだけ梱包されていた静電防止用の袋から出さないようにしてください。
作業の前にパソコン本体の電源ユニットなど、未塗装部分に触れて身体の静電気を逃してください。

取り付け手順

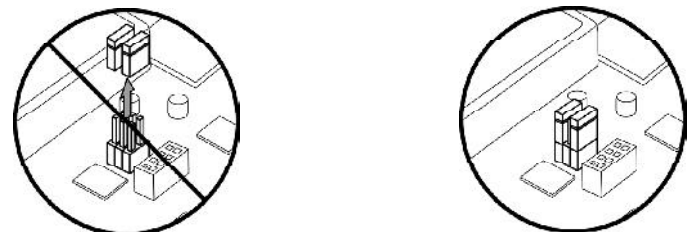
1. Windowsを終了し、パソコンの電源をオフにします。
2. パソコンの電源ケーブルを取りはずします。
3. パソコンのカバーをはずし、MonsterTV 本体を PCI スロットに挿入します。



4. PCI スロットに挿入した MonsterTV をスロットに固定し、パソコンのカバーを取り付けます。

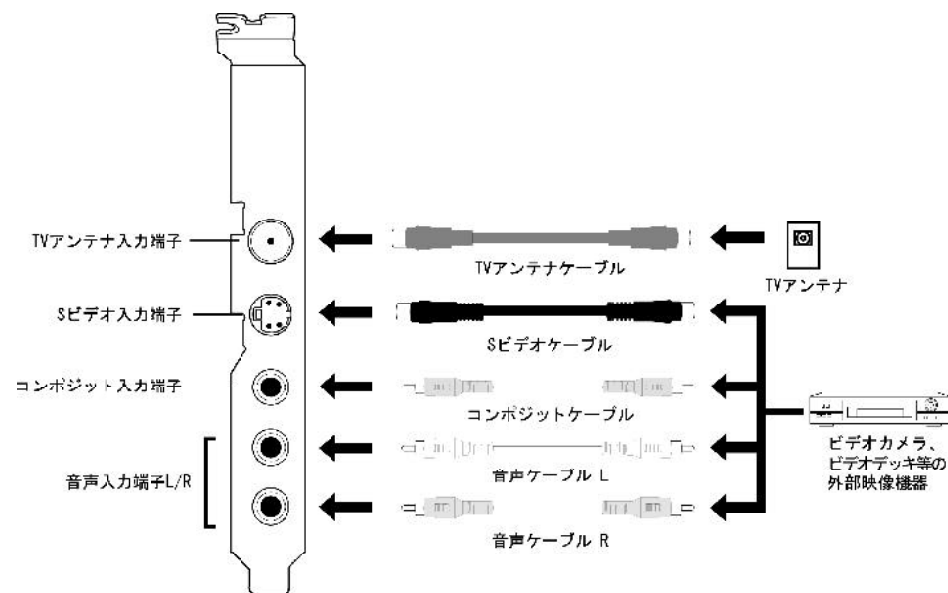
MonsterTV PH-RM に関してのご注意

下記 の様にジャンパーを外してしまうと、MonsterTV が正常に動作しなくなります。 の状態にしてご使用ください。



ステップ 3 各種配線

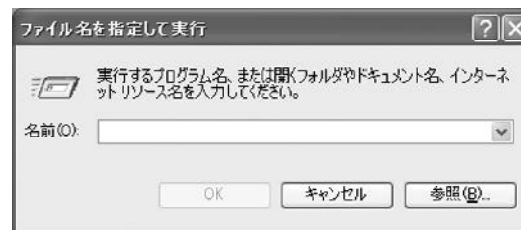
下記を参照してMonsterTVの各種ケーブルを接続します。
テレビアンテナを接続するケーブル、および外部装置の接続ケーブルは別途ご用意ください。



ステップ 4 DirectX のバージョン確認方法

MonsterTVを使用するには、お使いのパソコンにDirectX9.0以降がインストールされている必要があります。
現在インストールされているDirectXのバージョンがわからない場合は、下記の手順でインストールされているDirectXのバージョンを確認してください。

1. パソコンを起動します。
2. [スタート] [ファイル名を指定して実行]をクリックします。

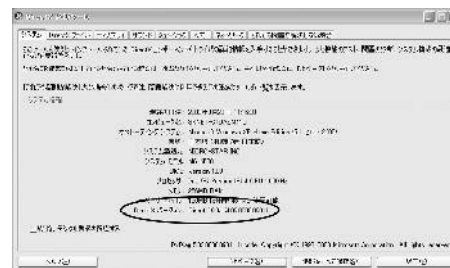


3. 「名前(O):」のテキストボックスに以下のようにキーボードから入力します。

dxdia

4. [OK]をクリックします。

5. 表示される「DirectX 診断ツール」の[システム]タブの「DirectX バージョン:」の項目で現在インストールされているDirectXのバージョンを確認できます。



ステップ 5 DirectX のインストール

お使いのパソコンにDirectX9.0以降がインストールされていない場合は、マイクロソフトのホームページからダウンロードしていただくか、または付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMの"DirectX" "DirectX9"フォルダ内のインストーラを使用して、アップデートしてください。

フォルダ内にはDirectX9.0bセットアッププログラムが用意されています。



また、お使いのビデオドライバがDirectX9.0以降に対応しているか確認し、必要な場合はドライバをアップデートしてください。

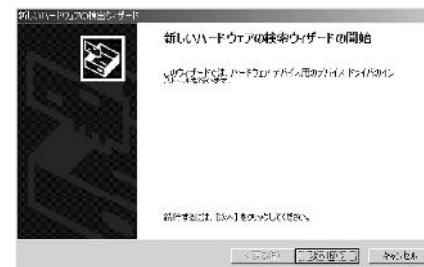
ビデオドライバに関してはお使いのビデオカード、またはパソコンの販売元にお問い合わせください。

ステップ 6 ドライバのインストール

お使いのパソコンにMonsterTVのドライバをインストールします。MonsterTVの取り付け後、Windowsを起動すると自動的に新しいデバイスを認識します。各OSごとの手順に従って、ドライバをインストールしてください。

Windows 2000の場合

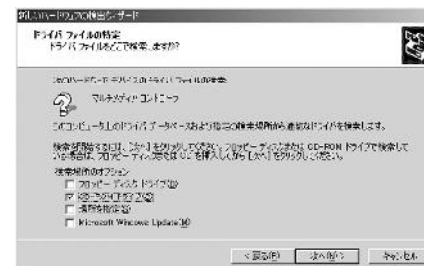
- 1.「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMをパソコンにセットし、[次へ]をクリックします。



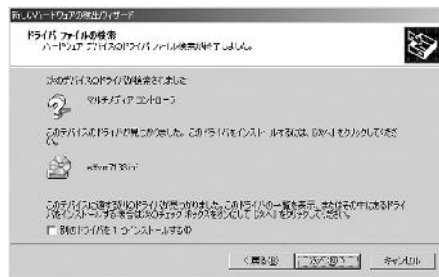
- 2.「デバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、[次へ]をクリックします。



- 3.「CD-ROM ドライブ」をチェックし、[次へ]をクリックします。



4. 下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



5. 下の画面が表示された場合は[はい]をクリックします。



6. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



7. 画面の指示に従いパソコンを再起動します。

以上でインストール完了です。

複数枚使用時は、ご利用枚数分ドライバをインストールする必要があります。

アンインストールの方法

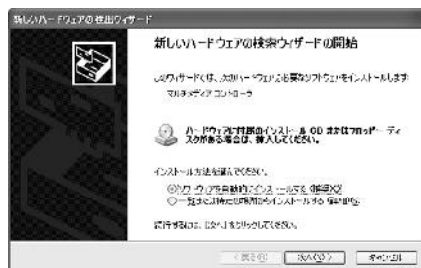
以下の手順に従ってアンインストールを行ってください。

1. 付属の「デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM」をパソコンにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、CDの中を開きます。
3. 「Driver Remover.exe」をダブルクリックします。
4. ウィザードが起動しますので、ウィザードに従ってアンインストールを行ってください。

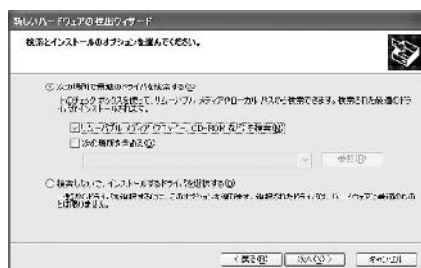
Windows XPの場合

Windows Media Center Editionをご利用の場合は、P.19をご参照ください。

1. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動するので、「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックします。
付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMをパソコンにセットし、[次へ]をクリックします。



2. 「リムーバブル メディア (フロッピー、CD-ROM など) を検索」をチェックし、[次へ]をクリックします。



3. 下の画面が表示された場合は、[続行]をクリックします。



4. 下の画面が表示されるので[完了]をクリックします。



以上でインストール完了です。

複数枚使用時は、ご利用枚数分ドライバをインストールする必要があります。

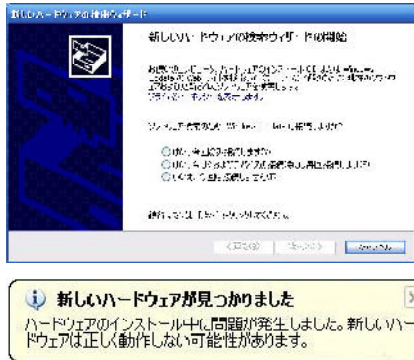
アンインストールの方法

以下の手順に従ってアンインストールを行ってください。

1. 付属の「デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM」をパソコンにセットします。
2. 「マイコンピュータ」をダブルクリックし、CDの中を開きます。
3. 「Driver Remover.exe」をダブルクリックします。
4. ウィザードが起動しますので、ウィザードに従ってアンインストールを行ってください。

Windows XP Media Center Editionの場合

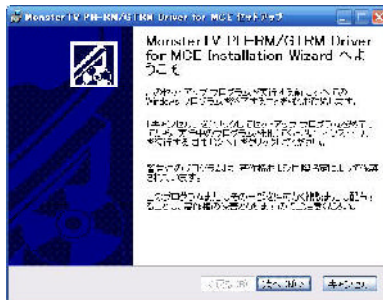
1. 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動します。
[キャンセル]をクリックします。途中下のメッセージが表示されますが、問題ありません。



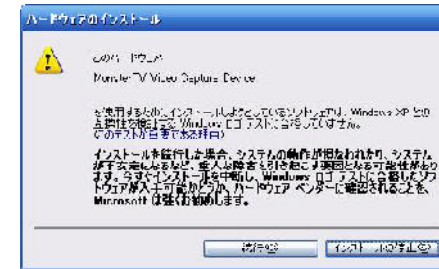
2. デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROMの[MCE2005]フォルダの中にある"MonsterTV MCE Driver.exe"をダブルクリックします。



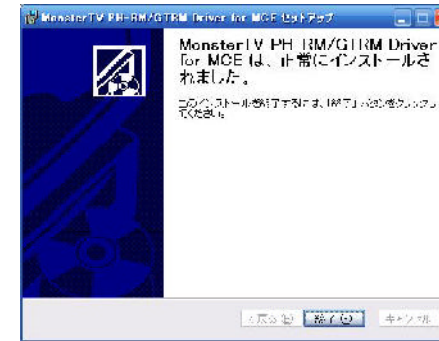
3. 「MonsterTV PH-RM / GTRM Driver for MCEセットアップ」ウィンドウが表示されます。[次へ]をクリックします。



4. 下の画面が表示されます。[続行]をクリックします。



5. 下の画面が表示されます。[終了]をクリックします。



以上でインストール完了です。

Media Center アプリケーションの設定については、「デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM」内の "MCE セットアップ手順.pdf" をご覧ください。

ステップ 7 ドライバの確認

MonsterTVのドライバが正常にインストールされているか確認します。

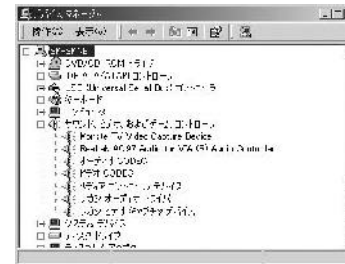
Windows 2000の場合

1. [スタート] [設定] [コントロール パネル] [システム]をクリックします。



2. [ハードウェア]タブ [デバイス マネージャ]をクリックします。

3. [デバイス マネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



ここに「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

アンインストールの方法

以下の手順に従ってアンインストールを行ってください。

1. 「スタート」-「コントロールパネル」を選択します。
2. 「プログラムの追加と削除」を選択します。
3. 「MonsterTV PH-RM / GTRM Driver for MCE」を選択し、[削除]ボタンをクリックします。
4. ウィザードが起動しますので、ウィザードに従ってアンインストールを行ってください。

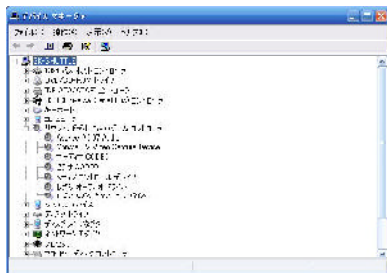
ステップ 8 DMA 設定の確認

Windows XP / Windows XP Media Center Editionの場合

1. [スタート] [コントロールパネル] [パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2. [システム] [ハードウェア]タブ [デバイス マネージャ]をクリックします。
3. [デバイス マネージャ]の「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックし、インストールされているドライバを表示します。



ここに「MonsterTV Video Capture Device」が表示されていれば、ドライバのインストールは正常に完了しています。

ハードディスクのDMAの設定を確認します。
DMAの設定がされていないと、キャプチャしたファイルでコマ落ちなどが発生する場合があります。

お使いのパソコンのハードディスクがDMA 転送に対応している必要があります。
下記の手順は一般的な設定方法について説明しています。

お使いのパソコンのハードディスクがDMA 転送に対応していても、ドライバによっては、以下の手順での確認、設定ができない場合があります。

デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンの環境によって異なります。

これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコン、またはハードディスクの販売元にお問合せください。

Windows 2000の場合

1. [スタート] [設定] [コントロールパネル] [システム]をダブルクリックします。

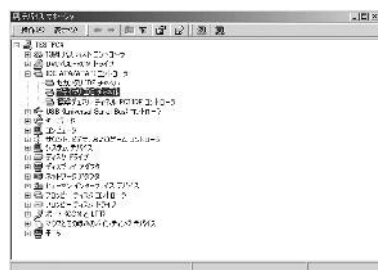


2. [ハードウェア]タブ [デバイスマネージャ]をクリックします。

3. 「IDE ATA/ATAPI コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。



4. 「プライマリ IDE チャンネル」の項目をダブルクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



5. 「デバイス 0」の項目の「転送モード」の設定が「DMA (利用可能な場合)」になっていることを確認します。
設定されていない場合は、プルダウンメニューから「DMA (利用可能な場合)」を選択します。
ハードディスクが複数ある場合は、と「デバイス 1」の項目でも同じ設定を行ってください。



6. 必要に応じて、「セカンダリ IDE チャンネル」も同じ手順で確認します。
7. 指示に従ってWindowsを再起動してください。

Windows XP / Windows XP Media Center Editionの場合

1. [スタート] [コントロールパネル] [パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



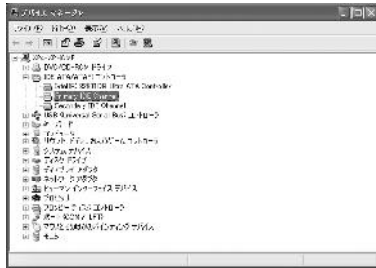
2. [システム] [ハードウェア]タブ [デバイスマネージャ]をクリックします。

3. [デバイスマネージャ]の「IDE ATA/ATAPI コントローラ」の項目の左にある「+」マークをクリックします。

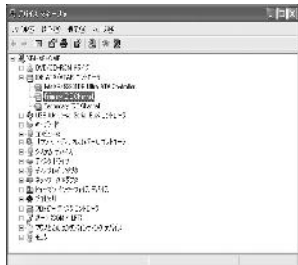


ステップ 9 サウンド設定の確認

4. 「プライマリ IDE チャンネル」の項目をダブルクリックし、「詳細設定」タブをクリックします。



5. 「デバイス 0」の項目の「転送モード」の設定が「DMA (利用可能な場合)」になっていることを確認します。設定されていない場合は、プルダウンメニューから「DMA (利用可能な場合)」を選択します。ハードディスクが複数ある場合は、と「デバイス 1」の項目でも同じ設定を行ってください。



6. 必要に応じて、「セカンダリ IDE チャンネル」も同じ手順で確認します。
7. 指示に従ってwindowsを再起動して下さい。

サウンドデバイスの設定を確認します。

下記の手順は一般的な設定方法について説明されています。
お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによっては、以下の手順での確認、設定ができない場合があります。

デバイスマネージャに表示される名称は、お使いのパソコンのサウンドデバイスやドライバによって異なります。

これらの内容については、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコン、またはハードディスクの販売元にお問い合わせください。

Windows 2000の場合

1. [スタート] [設定] [コントロール パネル] [サウンドとマルチメディア]をダブルクリックします。



2. [オーディオ]タブをクリックし、「音の再生」の項目の[音量]をクリックします。



3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、[オプション] [プロパティ]をクリックします。



4. 「表示するコントロール」のリストから「WAVE」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. [OK]をクリックして、ボリュームコントロールの画面で「WAVE」の「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。チェックされている場合は、このチェックをはずします。



チェックされている場合は、このチェックをはずします。

Windows XP / Windows XP Media Center Editionの場合

1. [スタート] [コントロールパネル] [サウンド、音声、およびオーディオ デバイス]をクリックします。



2. [サウンドとオーディオデバイス] [オーディオ]タブをクリックし、「音の再生」の項目の[音量]をクリックします。



3. ボリュームコントロールの画面が表示されるので、[オプション] [プロパティ]をクリックします。



ステップ10 アプリケーションのインストール

4. 「表示するコントロール」のリストから「WAVE」チェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。



5. [OK]をクリックしてボリュームコントロール画面に戻り「ミュート」のチェックボックスがチェックされていないことを確認します。



MonsterTVのアプリケーションをインストールします。
以下の手順に従って、アプリケーションをインストールしてください。

Windows Media Center Editionをご利用の場合は、MonsterTV アプリケーションをインストールする必要はありません。Windows 付属の Media Center アプリケーションをご利用ください。
Media Center アプリケーションの設定については、「デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM」内「MCE 設定手順.pdf」をご覧ください。

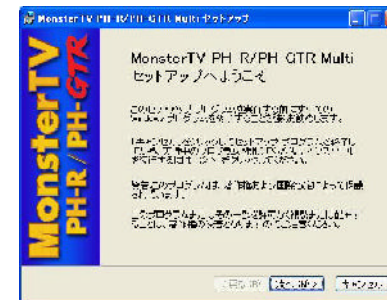
アプリケーションをインストールする前に、現在実行している他のアプリケーションをすべて終了させてください。

インストールはAdministrator、管理者権限をもつユーザーで行ってください。

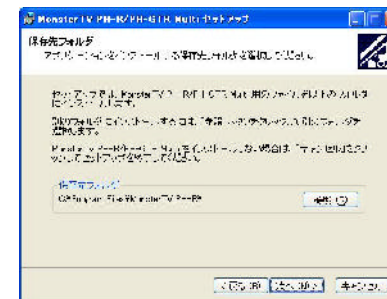
1. 「デバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM」の中にある
"MonsterTV_M.exe"をダブルクリックします。



2. 下の画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。



3. アプリケーションをインストールするフォルダを指定します。
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして、インストールするフォルダを指定し、[次へ]をクリックします。



テレビを見るための設定を行う

MonsterTVアプリケーションでテレビを見るための設定を行います。


テレビをみる場合


作業をする前にMonsterTVに、テレビアンテナケーブルを接続してください。

1. MonsterTVアプリケーションを起動します。
デスクトップ上の「MonsterTV」アイコンをダブルクリックします。

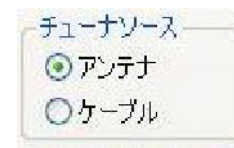
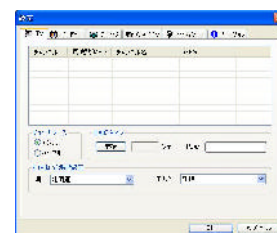


2. 入力ソースを設定する。

をクリックして[テレビ]にします。

3. をクリックして[テレビ]タブの画面を開きます。

[チューナーソース]から任意のソースを選択します。
通常の地上波アンテナ：アンテナ
ケーブルテレビ：ケーブル



4. [お住まいの場所設定]を設定をする。
[お住まいの場所設定]の[県]と[エリア]をプルダウンメニューから設定します。



4. 下の画面が表示されるので[次へ]をクリックします。



5. 下の画面が表示されるので[終了]をクリックします。



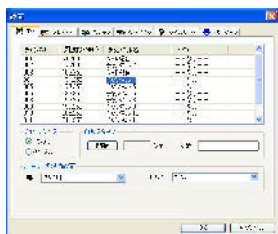
6. 再起動を要求された場合、画面の指示に従ってWindowsを再起動してください。

以上でアプリケーションのインストール完了です。

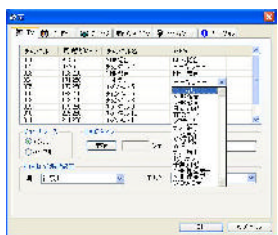
6. [自動スキャン]の「開始」ボタンをクリックします。
自動的に受信できるチャンネルがリストに追加されます。



7. チャンネル名を入力します。
チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。
チャンネル名を直接入力してください。



8. iEPG設定を行います。
チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。
対応する放送局名を選択してください。
iEPGのチャンネル名が設定されていないと、iEPGを使用して番組を予約することはできません。iEPGからの番組予約をしない場合は設定する必要はありません。



iEPG を使用したカンタン予約録画

インターネット上の番組表から見たい番組名をクリックするだけでカンタンに予約録画設定を行うことができます。
手順についてはP.46をご覧ください。

9. 設定終了
テレビを見るための設定は以上で終了です。
[OK]ボタンをクリックして、設定画面を閉じます。

ご注意

1. 本製品を使用中はサスペンド・ハイバネーション等のパソコンの省電力機能が働かないようにしてください。
2. 著作権保護された映像は取り込めません。
3. 本製品を使用中は他のアプリケーションを使用しないでください。
4. MonsterTVアプリケーション起動中はWindowsXPのユーザーの簡易切り替えを行わないでください。
5. 一般のNTSC信号に合致していないものは取り込み出来ない場合があります。
6. 受信状況によっては十分な画質を得られない場合があります。

古いビデオテープや、ビデオデッキでの早送り、巻き戻し、チャンネル切り替えなどによる画像ノイズにより正常に取り込めない場合があります。その場合は、弊社の画像改善ユニット「パワースタビライザー3DWP Pro」をお試しください。TBC(タイムベースコレクタ)やフレームシンクロナイザで乱れた信号を補正して出力します。そのためMonsterTVで問題なく取り込みが可能になります。

1. テレビやビデオを見る
2. テレビやビデオを録画する
3. 録画したものを見る
4. 予約録画を設定する
5. その他機能
6. 操作パネルについて
7. 各種設定について

1. テレビやビデオを見る

MonsterTVアプリケーションを使って、好きなテレビチャンネルやビデオ(外部入力)からの映像を見ることができます。

テレビを見る

1. MonsterTVアプリケーションを起動します。
デスクトップ上の「MonsterTV」アイコンをダブルクリックします。



[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])- [MonsterTV]- [MonsterTV]から起動する事もできます。

MonsterTVアプリケーションが起動すると、実際の映像を表示する「プレビューウィンドウ」と、各種設定操作を行う「操作パネル」が表示されます。

プレビューウィンドウ 操作パネル



2. 入力ソースを設定します。



をクリックして、[テレビ]にします。

3. テレビのチャンネルを変更します。

テレビのチャンネルを変更するには次の方法があります。

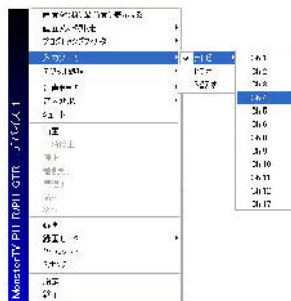
コントロールパネルのチャンネルボタンをクリックする。

プレビューウィンドウ上の左側でマウスホイールを回転させる。

キーボードの10キーを押す。

キーボードの矢印キー[] []を押す。

プレビューウィンドウ上で右クリックし[入力ソース]-[テレビ]から選択する。



チャンネルや音量をすばやく切り替えるには

マウスのホイールを使ったチャンネルの変更

プレビューウィンドウ上の左側で、ホイールを回転させるとチャンネルをすばやく変更することができます。



上回転: 前のチャンネルに切り替えます。

下回転: 次のチャンネルに切り替えます。

マウスのホイールを使ったボリュームの変更

プレビューウィンドウ上の右側で、ホイールを回転させるとボリュームを変更することができます。



上回転: 音量を上げます。

下回転: 音量を下げます。

ビデオを見る

1. ビデオデッキなど外部機器から映像が出力されていることを確認してください。

2. 入力ソースを設定する。



をクリックして、[Sビデオ]または、[ビデオ]に設定します。

Sビデオ入力 : Sビデオ

コンポジット入力 : ビデオ

4. 予約録画を設定する

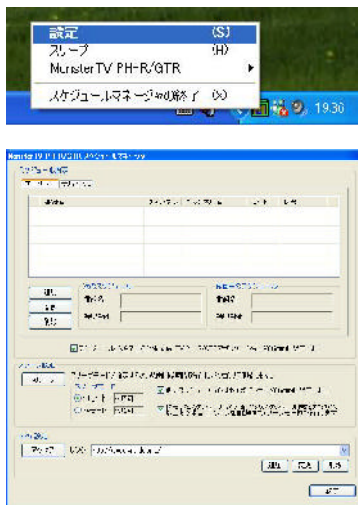
MonsterTVスケジュールマネージャを使って番組の予約録画を行うことができます。

MonsterTVアプリケーションを起動していなくても、スケジュールマネージャがMonsterTVの起動/終了を管理してくれます。

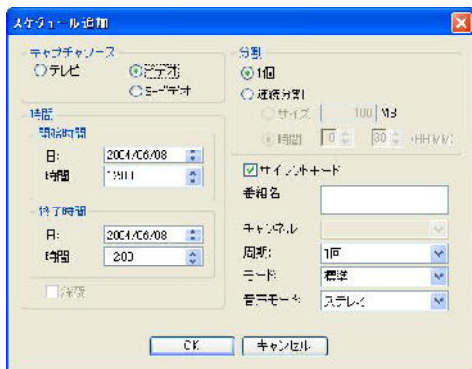
予約録画は99個まで設定できます。複数枚カードを使用時は、それぞれのカードに対して99個予約を行うことができます。

手動で予約をする

1. タスバーの「MonsterTVスケジュールマネージャ」をクリックし[設定]をクリックします。



2. [スケジュール設定]の[追加]ボタンをクリックし、[スケジュール追加]画面を表示します。



3. 各予約録画設定を行います。

キャプチャソース

録画したい入力ソースのラジオボタンをチェックします。

時間

開始時間 録画を開始する日時を ボタンをクリックして設定します。

終了時間 録画を終了する日時を ボタンをクリックして設定します。

深夜 予約録画中に日付変更が起きるような時間設定の場合にチェックします。

「毎週」「毎日」周期の場合のみ設定可能です。

分割

長時間の連続録画やDVDやCDなどデジタルメディアに保存するために、ファイルサイズを指定することができます。

[1 個]

この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に録画/録音を終了します。

[連続分割]

この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に次のファイルを作成し録画/録音を続行します。

サイレントモード

録画時にプレビューウィンドウを表示せず、消音状態で録画を行います。

番組名

番組名を入力します。

チャンネル

録画したいチャンネルをプルダウンメニューから選択します。

周期

この録画を実行する周期をプルダウンメニューから選択します。

一回:一回だけ予約録画を実行します。

毎週:設定した予約を毎週実行します。

毎日:設定した予約を毎日実行します。

月曜日～金曜日:設定した予約を月曜日から金曜日まで実行します。

モード

予約で録画される動画ファイルの品質をプルダウンメニューから選択します。

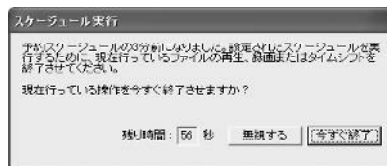
音声モード

[ステレオ][主音声][副音声][主+副]から選択することができます。

各項目を設定して[OK]をクリックすると予約リストに追加されます。

予約開始時間の3分前に再生・録画・タイムシフトなどの操作を行っていた場合、下の警告メッセージが表示されます。

予約開始時間の直前に、再生・録画・タイムシフトなどの操作を行わないでください。



現在の操作を続行する場合は[無視する]を、終了させる場合は[今すぐ終了]をクリックしてください。

どちらもクリックしないで1分間たつとこのウィンドウは自動的に閉じられ、現在の操作が続行されます。

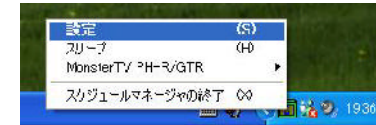
そのまま操作を続けていると、予約録画は実行されません。

iEPG からカンタン予約を行う

iEPGを利用するとホームページから簡単に番組予約ができます。

あらかじめ[設定]-[TV]タブ-チャンネルリストの「iEPG」の設定が必要です。

1. タスクバーの「MonsterTVスケジュールマネージャ」-[設定]をクリックします。



2. [アクセス]ボタンをクリックし、iEPG対応番組表のホームページに接続します。

インターネットに接続できる環境が必要です。

初期設定では「iEPG URL:」の項目にインターネットTVガイド

(<http://www.tvguide.or.jp>)が登録されています。

他のホームページに変更する場合は、「iEPG URL:」の項目にそのページのアドレスを入力してください。

その他、「ON TV JAPAN」(<http://www.ontv-japan.com/>)をはじめ「テレビ王国」「日刊スポーツ」「goo テレビ番組ナビ」「infoseek TV 番組表」などの各 iEPG サイトにも対応しています。

3. 表示された iEPG 対応番組表の「iEPG」をクリックします。
4. 表示された設定内容を確認し、必要があれば修正します。
5. [OK]ボタンをクリックします。リストにスケジュールが追加されます。

留守録機能を使う

お使いのパソコンがスリープモードに対応している場合、[スリープ]ボタンをクリックしてパソコンをスリープ状態に移行させることができます。

録画開始時間の5分前になると、自動的にスリープ状態から復帰し、録画を開始します。

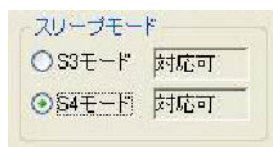
スタンバイ / 休止状態をサポートする全ての環境での動作を保証するものではありません。

パソコンに独自の電源管理アプリケーションが搭載されている場合、環境によっては正しく動作しない場合があります。

1. 予約録画を設定します。
2. スリープモードを選択します。

S3モード：スタンバイ

S4モード：休止状態



3. [スリープ]ボタンをクリックします。

スリープモードへはタスクバーの「MonsterTVスケジュールマネージャ」-「スリープ」からも移行できます。

休止状態の確認

留守録(休止録画)の機能を使うために、休止状態の設定を確認します。

お使いのパソコンが休止状態をサポートしている必要があります。

休止状態のサポートについては、パソコンの取り扱い説明書を参照するか、パソコンの販売元にお問合せください。

パソコンに独自の電源管理アプリケーションが搭載されている場合、下記手順では設定できない場合があります。

Windows XP の場合

1. [スタート] [コントロール パネル] [パフォーマンスとメンテナンス]をクリックします。



2. [電源オプション] [休止状態]タブをクリックします。



3. 「休止状態」項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

Windows 2000 の場合

1. [スタート] [設定] [コントロール パネル] [電源オプション]をダブルクリックします。



2. [休止状態]タブをクリックします。



3. 「休止状態」項目の「休止状態を有効にする」のチェックボックスがチェックされていることを確認してください。チェックされていない場合は、このチェックボックスをチェックします。

テストプログラムについて

このプログラムを使うことでお使いのパソコンが留守録機能に対応しているか確認することができます。使い方は付属のデバイスドライバ/アプリケーションCD-ROM[Ptest]フォルダ内の "read_me.txt" をご覧ください。

5. その他機能

タイムシフトを行う


一時ファイルを作成しながら再生することで、見ているテレビ/ビデオを一時停止、巻戻し、スキップなど自在に操作することができます。

1. 入力ソースを設定する。



をクリックして、任意の設定にしてください。

テレビ入力	: テレビ
Sビデオ入力	: Sビデオ
コンボジット入力	: ビデオ

2. をクリックする。

3. タイムシフトがスタートします。

ビデオ操作ボタンで再生、一時停止、巻き戻し、スライダーでのシーンの移動などの操作が可能になります。

プレビューウィンドウ

フルスクリーン表示
「プレビューウィンドウ」をダブルクリックするとフルスクリーン表示にすることができます。プレビューウィンドウを再度ダブルクリックすると標準のウィンドウ表示に戻ります。

縦横比を自由に変更しながら画面サイズを変更
「プレビューウィンドウ」の左下隅または右下隅をドラッグしたままマウスカーソルを移動すると縦横比を自由に変更しながら画面サイズを変更できます。

[設定]-[プレビュー]タブ-[画面アスペクト比固定]を有効にしている場合、[4:3]、[16:9]の縦横比を維持しながら画面サイズを変更できます。

6. 操作パネルについて



ステータス表示ウィンドウ

チャンネル表示、時間表示、各種設定などの情報を表示します。



入力ソースボタン

入力ソースを切り替えます。
ボタンをクリックすると以下の順番に切り替ります。
[テレビ] [ビデオ] [Sビデオ]
現在の入力ソースはステータス表示ウィンドウに表示されます。



録画モードボタン

ボタンをクリックするたびに、キャプチャされる動画ファイルの品質を切り替えます。

長時間	: MPEG2 2Mbps	VBR 720 × 480 ドット
標準	: MPEG2 5Mbps	VBR 720 × 480 ドット
高画質	: MPEG2 8Mbps	VBR 720 × 480 ドット
カスタム	: [設定]ボタン	[キャプチャ]タブのカスタム設定で設定された品質でキャプチャされます。



設定ボタン

設定ウィンドウを開きます。
MonsterTVの各種設定は、この設定ウィンドウから行います。



音声モードボタン

二ヶ国語(音声多重)放送の場合、ボタンをクリックすると音声モードが切り替わります。
現在の音声モードはステータス表示ウィンドウに表示されます。



スナップボタン

静止画をキャプチャします。
[設定]ボタン [スナップ]タブで設定された画質でキャプチャされます。



全画面ボタン

プレビューウィンドウを全画面表示に切り替えます。プレビューウィンドウをダブルクリックすることでも全画面表示になります。
全画面表示中に画面をダブルクリックすると通常のウィンドウ表示に戻ります。



クローズボタン

MonsterTVアプリケーションを終了します。



最小化ボタン

「操作パネルのみ」または「すべて」を最小化することができます。
最小化を行うとタスクバーにアイコンとして登録されるので、再度操作パネルを表示させる場合には、下記のアイコンをダブルクリックしてください。



スライダー



タイムシフトや録画したファイルを再生中にドラッグすることで任意のシーンにジャンプすることができます。



タイムシフトボタン

タイムシフトモードに切り替えます。



ファイルを開く / 再生ボタン

録画したファイルを選択し、再生します。



録画ボタン

各入力ソースや設定に応じたフォーマットで録画を行います。



停止ボタン

再生、録画を停止します。



一時停止ボタン

再生を一時停止します。
一時停止時中にクリックすると、再生します。



巻き戻しボタン

このボタンをクリックする毎に、数秒ずつ映像を巻き戻します。



早送りボタン

このボタンをクリックする毎に、数秒ずつ映像を早送りします。



前ボタン

再生している動画ファイルの開始位置まで戻ります。
連続分割で保存されている場合、再生中のファイルの先頭に戻ります。

7. 各種設定について

次ボタン

再生している動画ファイルの終了位置まで進みます。
連続分割で保存されている場合、次のファイルの先頭に進みます。

チャンネルボタン

数字のボタン、矢印のボタンをクリックしてチャンネルを切り替えます。



▲ 前のチャンネルに切り替えます。

▼ 次のチャンネルに切り替えます。

ボリュームコントロールボタン



音量を上げます。



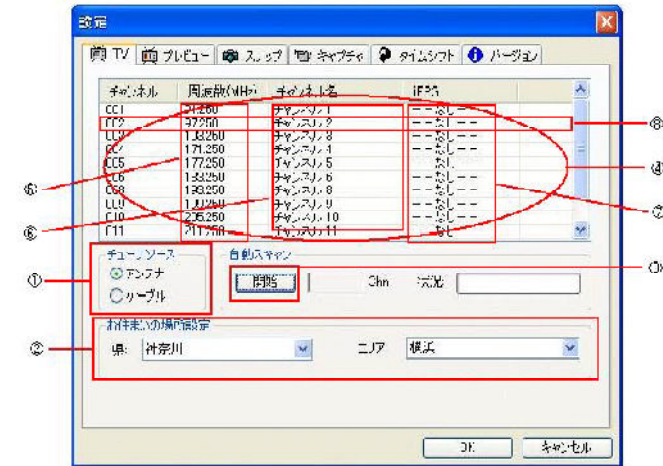
音量を下げます。

ミュートボタン



音声を消音します。

各設定はすべて操作パネルの設定ボタンから行います。各機能のタブを切り替えて設定してください。



TV タブ

入力ソースが「テレビ」の場合に設定できます。
操作パネルの[入力ソース]ボタンで「テレビ」に切り替えてください。

MonsterTVに接続されているテレビアンテナが通常の地上波アンテナの場合は「チューナソース」の「アンテナ」を、ケーブルテレビをご使用の場合は「ケーブル」のラジオボタンをチェックします。

「お住まいの場所設定」の「県:」と「エリア:」のプルダウンメニューでお住まいの地域を設定します。

「自動スキャン」の[開始]ボタンをクリックすると自動スキャンが始まります。

自動的に受信できるチャンネルがリストに追加されます。

チャンネルリストの「周波数」の項目をダブルクリックすると、下の画面が表示されます。微調整が必要な場合にご使用ください。



チャンネルリストの「チャンネル名」の項目をダブルクリックすると、テキストボックスが表示されます。チャンネル名を直接入力して下さい。

チャンネル	周波数(MHz)	チャンネル名	EPG
001	91.250	NHK	なし
002	97.250	チャンネル 2	なし
003	103.250	チャンネル 3	なし
004	115.250	チャンネル 4	なし
005	121.250	チャンネル 5	なし
006	127.250	チャンネル 6	なし
007	133.250	チャンネル 7	なし
008	139.250	チャンネル 8	なし
009	145.250	チャンネル 9	なし
010	151.250	チャンネル 10	なし
011	157.250	チャンネル 11	なし
012	163.250	チャンネル 12	なし

チャンネルリストの「iEPG」の項目をダブルクリックすると、チャンネル名のプルダウンメニューが表示されます。対応する放送局名を選択してください。

iEPGのチャンネル名が設定されていないとiEPGを使用して番組を予約することはできません。

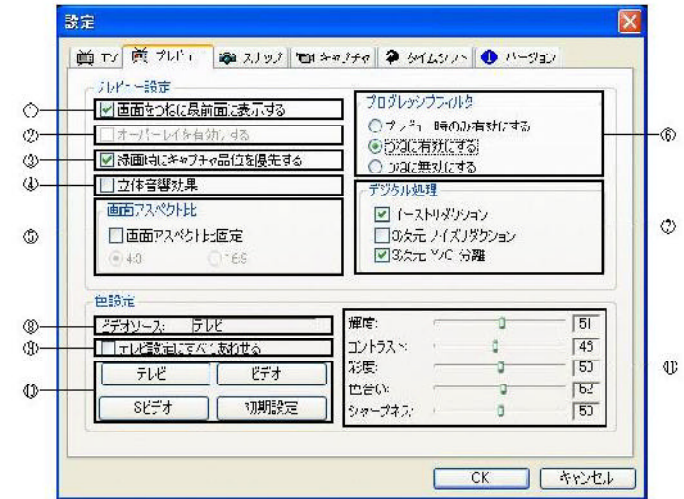
チャンネル	周波数(MHz)	チャンネル名	iEPG
001	91.250	NHK総合	なし
002	97.250	チャンネル 2	なし
003	103.250	チャンネル 3	なし
004	115.250	チャンネル 4	なし
005	121.250	チャンネル 5	なし
006	127.250	チャンネル 6	なし
007	133.250	チャンネル 7	なし
008	139.250	チャンネル 8	なし
009	145.250	チャンネル 9	なし
010	151.250	チャンネル 10	なし
011	157.250	チャンネル 11	なし
012	163.250	チャンネル 12	なし

必要のないチャンネルはリスト上で選択してキーボードの「Delete」キーを押して削除することができます。

チャンネル	周波数(MHz)	チャンネル名	iEPG
001	91.250	NHK総合	なし
002	97.250	チャンネル 2	なし
003	103.250	チャンネル 3	なし
004	115.250	チャンネル 4	なし
005	121.250	チャンネル 5	なし
006	127.250	チャンネル 6	なし
007	133.250	チャンネル 7	なし
008	139.250	チャンネル 8	なし
009	145.250	チャンネル 9	なし
010	151.250	チャンネル 10	なし
011	157.250	チャンネル 11	なし
012	163.250	チャンネル 12	なし

プレビュータブ

入力ソースが「テレビ」「ビデオ」「Sビデオ」の場合に設定できます。表示およびキャプチャ時の画面表示色の設定や、プログレッシブフィルタの設定をします。表示色の設定は各入力ソース毎にそれぞれ設定することができます。



プレビュー設定

「画面をつねに最前面に表示する」のチェックボックスにチェックすることで、MonsterTVのプレビューウィンドウが他のアプリケーションのウィンドウに隠れないようにします。

オーバーレイを有効にする
MonsterTVアプリケーションにて、オーバーレイ機能を有効にします。オーバーレイ機能を利用するアプリケーションと共存したい場合は、このチェックボックスをオフにしてください。

複数枚使用時は自動的にオフ設定になります。

録画時にキャプチャ品位を優先する
録画中に表示される映像解像度を低下させることにより、録画ファイルのキャプチャ品位を高めます。録画ファイルにノイズなどが発生する場合は、このチェックボックスを有効にしてください。

音響効果

[立体音響効果]のチェックボックスをチェックすることで、臨場感あふれる立体的な音響効果を得ることができます。
音楽番組やスポーツ番組などで効果的です。

画面アスペクト比

画面の縦横比を固定することができます。設定した縦横比を維持したまま画面サイズを変更することができます。

地上波などのインターレース方式では偶数フィールドと奇数フィールドを交互に表示するため、動きの速い映像ではジャギーノイズなどが表示されます。しかしプログレッシブフィルタ(DSCaler)を使用することで順次にデータを映し出してひとコマ分の映像を作り出すことができます。そのため走査線の本数が同じでも時間あたりの情報量が2倍になるためちらつきが少なく、密度の高い映像になります。
ただし、その性質上画面が上下にふるえてみえることがあります。その場合は、プログレッシブフィルタをオフにして使用してください。本設定は表示の効果であり、録画されるファイルには影響しません。

プレビュー時のみ有効にする:

プレビュー画面表示にのみプログレッシブフィルタを使用します。
CPUリソースを節約するため録画/タイムシフト時にはプログレッシブフィルタを使用しません。

つねに有効にする:

録画/タイムシフト時もプログレッシブフィルタを使用します。

つねに無効にする:

プログレッシブフィルタを一切使いません。

デジタル処理 MonsterTV PH-GTRMのみ

デジタル処理の設定を選択します。

ゴーストリダクション:

576 TAPのデジタルフィルタを高精度DSPによりアクティブに割り当てることにより、電波障害によって生じる前ゴーストやロングゴーストを低減することができます。二重写りをくっきりと鮮明な映像に補正します。

ゴースト軽減用の基準信号が正常に受信できない地域や環境では効果がありません。

ゴースト軽減機能が働くまで1~2秒、収束まで10秒ほどかかります。チャンネル切り替え時には、その都度ゴースト処理が開始されます。

3次元ノイズリダクション:

3画面の映像情報を同時に処理することで、今までにない4.8dBという高精度の3次元ノイズリダクション機能を実現しています。

3次元Y/C分離:

16Mbitメモリに従来の2倍の2画面データを保存し、トータル3画面で動きを検出し補正することでクロスカラーやドット妨害などを効果的に取り除きます。

3次元ノイズリダクションと3次元Y/C分離は下記の表の様に排他使用になります。

有効になっているデジタル処理	ノイズリダクション	Y/C分離
3次元ノイズリダクション	3次元	2次元
3次元Y/C分離	2次元	3次元

Sビデオから入力時は仕様により3次元Y/C分離・ノイズリダクション・ゴーストリダクション機能は使用できません。

入力ソースが[ビデオ]でビデオデッキ等が非標準の信号を出力する場合、3次元Y/C分離の項目がグレーアウトし、自動的に2次元Y/C分離処理になります。

色の設定

各種色設定を調整することができます。この設定は録画ファイルにも反映されます。

色の設定を行う入力ソースを選択します。

それぞれ、[テレビ色設定]、[ビデオ色設定]、[Sビデオ色設定]をクリックすることで選択できます。

現在選択している入力ソースは、「ビデオソース」の項目に表示されず。

「テレビ設定にすべてあわせる」のチェックボックスにチェックすることで、他のソースの設定をテレビの色の設定に合わせることができます。

この項目にチェックを付けた後チェックをはずしても前の設定には戻りません。

[初期設定]をクリックすることで、すべての入力ソースの設定を初期値にすることができます。

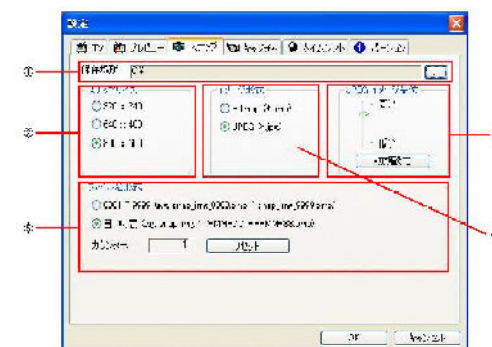
「輝度」、「コントラスト」、「彩度」、「色合い」、「シャープネス」のそれぞれの項目のスライダーをドラッグして調整を行います。

キーボードでも色設定

キーボードの[]キー、[]キーでもかんたんに色設定が可能です。

スナップタブ

入力ソースが「テレビ」、「ビデオ」、「Sビデオ」の場合に設定できます。操作パネルの[スナップ]ボタンをクリックした場合にキャプチャされる画像ファイルの設定をします。



保存場所

画像ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

スナップサイズ

画像サイズをラジオボタンにチェックして設定します。

イメージ形式

保存される画像のファイル形式をBitmapかJPEGに設定することができます。

JPEG イメージ品位

保存した場合の画像品位をスライダーで設定します。

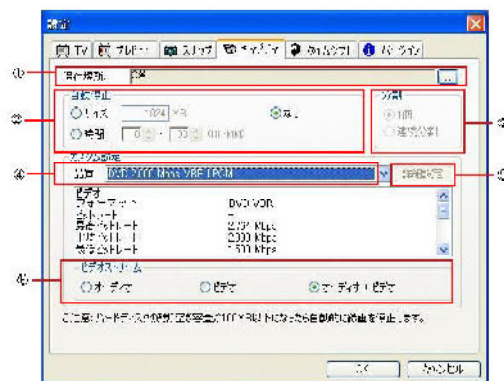
[高い]にするほど画像品位は上がりますが、ファイルサイズは大きくなります。[初期設定]をクリックすることで、この設定を初期設定に戻すことができます。

ファイル名形式

画像ファイルに自動的につけられるファイル名を設定します。数字での連番形式か日時のどちらかをラジオボタンをチェックして設定します。数字での連番形式に設定した場合、「カウンター」にカウントされている番号がファイル名につけられます。[リセット]をクリックすることで、カウントを初期値に戻すことができます。

キャプチャタブ

動画キャプチャの設定をします。



保存場所

キャプチャされたファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

自動停止

自動的に録画を停止する条件をラジオボタンで選択します。

サイズ: ファイルサイズの数値をMB単位でテキストボックスに直接入力します。

OS、ファイルシステム、ハードディスクの残り容量など、環境により設定できるファイルサイズに制限があります。

時間: 設定した時間数になると自動的に録画を停止します。時間と分をそれぞれの ボタンで設定します。

ファイルシステムによるファイルサイズの上限やハードディスクの残り容量などの制限で時間前に録画が停止する場合もあります。

なし: 自動停止を行いません。

ファイルシステムによるファイルサイズの上限やハードディスクの残り容量タイムスタンプの制限により時間前に録画が停止する場合もあります。さらに長時間録画を行いたい場合は[分割]機能を使用して下さい。

分割

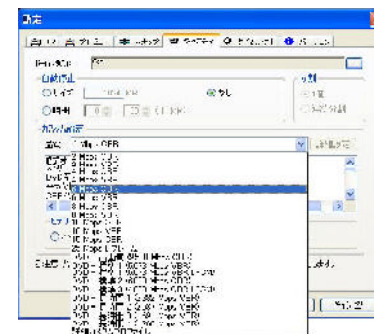
長時間の連続録画やDVDやCDなどデジタルメディアに保存するために、ファイルサイズを指定することができます。

[1 個] この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に録画/録音を終了します。

[連続分割] この項目のラジオボタンをチェックすると、設定したファイルサイズになると自動的に次のファイルを作成し録画/録音を続行します。

カスタム設定

品質 操作パネルの[録画モード]ボタンで「カスタム」を選択した場合の画像品質(フォーマット)をプルダウンメニューから選択します。



詳細設定

品質プルダウンメニューから詳細カスタム MPEG プロファイルを選択したときのみ設定できます。

上級者向けの詳細な設定変更を行うことができます。詳細品質設定については次ページをご覧ください。

ビデオストリーム

記録するストリームを選択することができます。

操作パネルの録画モードボタンで「カスタム」を選択した場合キャプチャするデータ種別をラジオボタンで選択します。

オーディオ : 音声部分のみをキャプチャします。

ビデオ : 動画部分のみをキャプチャします。

オーディオ + ビデオ: 動画と音声の両方をキャプチャします。

画面サイズ

キャプチャしたいファイルの画面サイズをラジオボタンで選択します。

GOP

GOPに関する設定を行ないます。

I

Iフレームのみで構成される形式に設定します。
データ量は増えますが、高画質になります。
またIフレーム単位での編集が容易にできます。

IBP

IBPで構成される形式に設定します。
IまたはPフレームの間に1つのBフレームが入ります。

IBBP

IBBPで構成される形式に設定します。
IまたはPフレームの間に2つのBフレームが入ります。

GOP長さ

GOPの長さを ボタンで設定します。
Iフレームから次のIフレームまでの長さになります。

GOPタイプ

GOPタイプ (Open GOP、Closed GOP) が表示されます。
「GOP長さ」の設定内容によって変化します。
他のGOPのIフレームを参照しないClosed GOPを選択するとIフレーム単位での編集が容易になります。

パターン

GOPパターンが表示されます。
「GOP長さ」の設定内容によって変化します。

オーディオタブ



オーディオビットレート

オーディオのビットレートをプルダウンメニューから選択します。

形式:

録音の形式をラジオボタンで選択します。

Layer2	: MPEG1 Layer2の形式で録音します。
PCM ステレオ	: リニアPCM (1536kbps) 形式で録音します。

MPEG2 のMP@ML 規格では音声と映像をあわせて 15Mbps と定められているため以下の設定時は「PCM ステレオ」を選択できません。

CBR	13Mbps を超える場合
VBR	9Mbps を超える場合

アドバンスタブ



オーディオエンファシス

再生時のノイズを減らすため、高域を強調して記録します。
エンファシスの設定をラジオボタンをチェックして選択します。
なし : エンファシスを行いません。
50/15 μ s : 音楽CDなどの規格に準拠した方式です。
CCITT J17 : PALの規格に準拠した方式です。

ビデオノイズフィルタ

ノイズフィルタの設定をラジオボタンをチェックして選択します。
なし : ノイズフィルタを使用しません。
メジアン : TV放送に最適なノイズフィルタの設定です。
ノイズ部分をその周りの画素をソートした中央値で表示させる設定です。
アベレージ : ノイズ部分をその周りの画素と平均化して表示させる設定です。

ストリームエンドコード

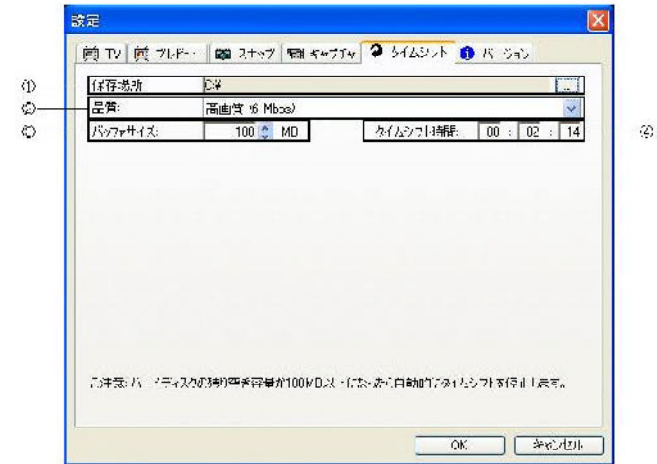
ストリーム形式の設定をします。
なし : GOPを無視してキャプチャを終了します。
MPEG : キャプチャしたMPEGファイルを後で編集するのに適した形式で設定します。
シーケンス : キャプチャしたMPEGファイルでそのままDVDを作成するのに適した形式で設定します。

コピーライト

「コピーライト」、「オリジナル」、「コピー」のフラグを設定します。
設定するフラグの組み合わせをプルダウンメニューから選択します。

コピーライト : ファイルに著作権があるという設定をします。
オリジナル : このファイルがオリジナルのデータであるという設定をします。
コピー : このファイルがコピーされたデータであるという設定をします。

タイムシフトタブ



保存場所

タイムシフト用の一時ファイルの保存場所を[...]をクリックして設定します。

品質

タイムシフト時の画像品質(フォーマット)をプルダウンメニューから選択します。



設定できるフォーマットは以下の通りです。

テレビ / ビデオ / Sビデオ
標準 : MPEG2 4Mbps 720 x 480 ピクセル
高画質 : MPEG2 6Mbps 720 x 480 ピクセル

バッファサイズ

タイムシフト用の一時ファイルの最大サイズの数値を、[][]で設定します。

タイムシフト時間

設定された品質とバッファサイズをもとに、タイムシフト用に録画しておける時間の残りが表示されます。

詳細品質設定

ビデオタブ



ビットレート設定

設定動画のビットレートなど、エンコードに関する設定を行います。

CBR :

ビットレートの形式をCBR(固定ビットレート)に設定します。映像データ量にかかわらず、一定のビットレートで圧縮する方式です。

VBR :

ビットレートの形式をVBR(可変ビットレート)に設定します。映像データ量の増減に合わせてビットレートを変化させて圧縮する方式です。

ビットレート

ビットレートを ボタンで設定します。
またキーボードの[Backspace]で値を消去し、数字キーで直接入力することも可能です。
ビットレートやGOPの設定によって設定できる範囲が変化します。

Q Min :

圧縮数値の最低値を ボタンで設定します。
値を高く設定すると、圧縮量が増えますが、画質が落ちます。CBR時はこれらの設定はできません。

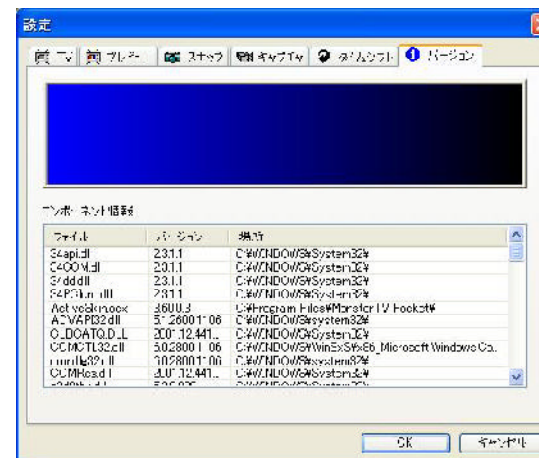
Q Max :

圧縮数値の最高値を ボタンで設定します。
値を高く設定すると、圧縮量が増えますが、画質が落ちます。CBR時はこれらの設定はできません。

DVD 互換を有効にする :
DVD 互換形式に設定します。

バージョンタブ

現在インストールされているMonsterTVアプリケーションのバージョンを表示します。



上記の画面と実際の表示画面のバージョンは異なる場合があります。

ショートカットキーについて

MonsterTVアプリケーションでは、以下のショートカットキーが使用可能です。

操作パネルのショートカットキー

入力ソース	
テレビ	[Ctrl]+[T]
ビデオ	[Ctrl]+[V]
Sビデオ	[Ctrl]+[S]
音声モードボタン	[Ctrl]+[A]
スナップボタン	[Ctrl]+[N]
ミュートボタン	[Ctrl]+[M]
タイムシフトボタン	[Ctrl]+[P]
ボリュームコントロールボタン	[], []
チャンネルボタン	[], []
ビデオ操作ボタン	
再生ボタン	[Alt]+[P]
録画/録音ボタン	[Alt]+[R]
停止ボタン	[Alt]+[S]
一時停止ボタン	[Alt]+[U]
巻き戻しボタン	[Alt]+[]
早送りボタン	[Alt]+[]
前ボタン	[Alt]+[]
次ボタン	[Alt]+[]
設定ウィンドウ表示	[Ctrl]+[Alt]+[S]

その他のショートカットキー

チャンネル直接指定0~9	[0] ~ [9] までの数字キー
フルスクリーン	[Ctrl]+[F]

製品に関する情報

よくあるお問い合わせや最新版のドライバなど製品に関する最新の情報は、弊社ホームページに随時掲載しています。ぜひ1度ご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.sknet-web.co.jp>

ユーザー登録について

製品のユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要となります。ユーザー登録をされていない場合、サポートをお断りする場合がございます。ご了承の上、ぜひご登録ください。
ユーザー登録は弊社ホームページ、もしくは製品に添付されているユーザー登録はがきに必要事項をご記入の上、50円切手を貼って投函してください。

サポートセンター

弊社の製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記までお電話またはFAXでご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、ご返答に多少お時間をいただく場合がございます。ご了承ください。

FAX 045-470-3609 24時間受け付けいたします
TEL 045-470-3973 月～金 12:00～17:00(祝祭日を除く)

サポートセンターにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記内容あらかじめご確認ください。FAXにてお問い合わせをされる場合は製品付属CD-ROM「voice_ph.htm」をご利用ください。

サポートセンターにご連絡頂く際は、迅速に対応できるよう下記内容を予めご確認ください
お客様のお名前・ご住所・郵便番号・連絡先のお電話番号およびFAX番号。
ご使用の弊社製品
ご使用のパソコン本体メーカー・名称・型式・年式
メーカー： 名称： 型名： 年式：
ご使用のWindows(OS)
ご使用のパソコンに接続されている周辺機器の名称・メーカー・型式
メーカー： 型名： ドライバVer：
症状(表示されるエラーメッセージの内容、現象、現象の起こる手順、など出来るだけ詳細に)
自作パソコンをご使用の場合は下記項目も合わせてお知らせください。
使用中のマザーボードメーカー・名称/型名・チップセット・BIOSのバージョン
メーカー： 名称： 型名：
チップセット： BIOS Ver：
ビデオカードのメーカー・型名・現在使用されているデバイスドライバのバージョン
メーカー： 型名： ドライバ：Ver

エスケイネット株式会社
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜3F